

第1回アジア太平洋大規模地震・火山噴火 リスク対策ワークショップ

First Workshop of Asia-Pacific Region Global Earthquake and Volcanic Eruption Risk Management (G-EVER1)



日時：2012年2月22日(水) - 24日(金)
開催場所：(独) 産業技術総合研究所 つくば中央共用講堂
参加無料



主催：(独) 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

後援： 経済産業省、文部科学省、外務省、気象庁、国土地理院、防災科学技術研究所、建築研究所、東京大学地震研究所、京都大学防災研究所、米国地質調査所 (USGS)、ヨーロッパ地質調査所連合 (EuroGeoSurveys)、ニュージーランド地質核科学研究所 (GNS Science)、アジア防災センター (ADRC)、東・東南アジア地球科学計画調整委員会 (CCOP)、環太平洋評議会 (CPC)、グローバル地震モデル (GEM)、国際測地学地球物理学連合 (IUGG)、国際火山学会 (IAVCEI)、日本地質学会、日本地震学会、日本火山学会、日本第四紀学会、日本活断層学会

プログラム委員会：(代表) 佃 栄吉 地質調査総合センター代表

事務局：(独) 産業技術総合研究所地質分野研究企画室

プログラム内容：

- ・近年の大規模地震・火山噴火 (東北地方太平洋沖地震、スマトラ島沖地震、四川地震、ピナツボ噴火、霧島噴火、他)
- ・アジア太平洋地域の取り組み (インドネシア、韓国、台湾、アメリカ、日本、他)
- ・データベース及びリスク対策 (V-Hub, GEO Grid, PAGER, GEM, GVM, 他)

スケジュール：

2012年2月22日(水) 10:00-17:20：講演、18:00-：懇談会
2012年2月23日(木) 8:30-18:00：講演
2012年2月24日(金) 9:00-12:00：分科会、まとめ
ポスターセッション：2月22日(水) 10:00 - 24日(金) 12:00
2012年2月24日(金)-25日(土)：地質巡検

講演者：

佐竹健治(東大)、牧 紀男(京大)、村上 亮(北大)、原 辰彦(建築研)、藤原広行(防災科研)、小泉岳司(気象庁)、岡村行信(産総研)、篠原宏志(産総研)、松岡昌志(産総研)、Li Xiaojun (CEA)、Chris Newhall (EOS)、Sue Loughlin (BGS)、Kelvin Berryman (GNS Science)、Greg Valentine (SUNY)、John Eichelberger (USGS)、Bruce Houghton (Hawaii Univ.)、David Johnston (GNS Science)、David Wald (USGS)、Ismail-Zadeh (RAS)、Ross Stein (USGS)、Evgeny Gordeev (RAS)、Myung-Soon Jun (KIGAM)、Sin-Mei Ng (Chinese Culture Univ.)、Cheng-Horng Lin (Academia Sinica)、Masataka Ando (Academia Sinica)、Renato Solidum (PHIVOLCS)、Bui Cong Que (VAST)、Nguyen Hong Phuong (VAST)、Niran Chaimanee (CCOP)、Surono (CVGHM)、Sri Hidayati (CVGHM)、Supriyati Andreastuti (CVGHM)、他

詳細：<http://www.gsj.jp/Event/AsiaPacific/> (詳細プログラム掲載中)

連絡先：高橋 浩(産総研地質分野研究企画室、電話：029-861-3635、電子メール：G-EVER1@m.aist.go.jp)

